

議する予定になっておりますので、この点に関する文書はすでにこちらも廻ってきてるはずでございますので、この点をご理解を頂きたいというふうに思います。

え～私の講話と称するものは、皆さんに対するお願いという形になった事が多いようでございますけれども、どうか、今年度のガバナーとしての私の意を汲んで頂きまして来年6月まで、格段のお力添えをこの三条北ロータリークラブの皆様にお願いを申し上げまして大変つたない話してございましたけども、私のお話を終ります。

ご静聴ありがとうございました。

クラブ協議会 13:35～14:40 於三条ロイヤルホテル

進行 落合会長

リーダーシッププランに基づいて60分の予定で開催します。

現況報告書記載事項はガバナーは事前に熟知しておられますのでそれ以外の意見質問等をお願いします。

ガバナーより

地区分割、リーダーシッププランについて

R I より分割の条件としてリーダーシッププランを採用し、群馬、新潟で各50クラブであることが提示されました。

事前の準備のないままにリーダーシッププランに入りました。60分の協議会ということになりますが有意義な会をもって頂きたくお願ひします。

各委員長から質問、疑問等活発に意見が出されガバナーからお答えいただきました内容を抜粋させていただきました。

- ・ロータリーアンは奉仕、友愛の精神を持っていること
- ・外部要因での退会者は仕方ないが内部要因での退会者は出してはならない
- ・「一步でも更に前進」と言う会長方針を出席状況にも振り向けて欲しい。しっかりしているクラブは40年、50年経っても90%以上をキープする。北クラブもちょっとの努力で90%になるのではないか。
- ・ロータリーは「出席」を気にする会です。例会に出席することで友愛、コミュニケーションが生まれる。友愛の気持ちでクラブの為に一步前進して出席率を上げればもっと立派なクラブになります
- ・楽しい例会は自分自身で作る
- ・入会以来37年間100%出席ですがいまでは例会に出席することは3度の飯と同じです
- ・B O X の寄付は罰則的に集めることは良くない。ニコニコ出すものが良い。
- ・自分の職業を精一杯やることが職業奉仕につながる
- ・米山、財団の寄付も友愛と奉仕の精神で自主的に寄付することが理想。強制的に取られる、させられるというクラブにはならないよ

分区代理より

このクラブは独創的で将来に可能性を感じます。更にもう一步仲良く進んで下さい。

ガバナーから総評をお聞きして終了しました。

10月20日例会： 米山月間 米山奨学委員会

10月27日例会： クラブフォーラム 地区大会報告会

11月3日例会： 文化の日（休会）

11月9日例会： （例会日変更）3RC合同例会 18:30点鐘 VIPグランドホール

11月17日例会： ロータリー財団月間 外部卓話

11月24日例会： 会員卓話

三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの夢を 追い続けよう

例会日
1998. 10 . 13
累計 No 580
当年 No 14

国際ロータリー会長 ジェームス L. レイシー 第2560地区ガバナー 富山富一

会長／落合益夫

幹事／梨木建夫

SAA／布川和雄

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事： 富山富一ガバナー公式訪問

出 席： 本日の出席 52名中 43名

先々週の出席率 51名中 42名 82.35% (前年同期100%)

先週のメークアップ： 10月7日 新札幌RCへ 淵岡 茂さん

8日 燕RCへ 本間建雄さん

9日 吉田RCへ 小林 満さん、本間茂男さん

12日 三条南RCへ 芦田義重さん、本間茂男さん、大野新吉さん

中條耕二さん、小林 満さん、大竹保男さん

阿部誠一郎さん

ビジター： 加茂RCより 高橋輝一さん、齋藤実さん、丸山英隆さん

三条RCより 外山一郎さん、渡辺喜彦さん、榎本 勝さん

三条南RCより 若林幸哉さん、相田康夫さん、船久保孝志さん、池田 繁さん

ゲスト： 国際ロータリー第2560地区ガバナー 富山富一様

国際ロータリー第2560地区新潟第四分区代理 平野政寛様

会長挨拶： 落合益夫



今日は富山富一ガバナー公式訪問です。先程の会長、幹事との懇談会で何点かのご指導を賜わりました。

ロータリーの友7月号でガバナーは、軍人、作家、アイデアマン、良寛の研究家であると紹介されています。太平洋戦争時代は幹部候補生出身の将校であられ、現況報告書に掲載されています様に数々の著書があります。そして新潟で初めて本格的なビルを造られました。良寛に関しても後程の講話の中でお話を聞けると思います。これだけと思いましたら、先程の懇談会での勉強の中で、ガバナーは2560地区の

ロータリーの改革の話を多くされました。ロータリーの改革者でもあられるわけです。

協議会でのご指導、全員が楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。

幹事報告： 梨木幹事

・三条南RCより 3クラブ合同例会について

例会日 平成10年11月9日（月）18：30点鐘

会場 V I P グランドホール

・国際ロータリーより ロータリースープキッチン（食べる子供達に食べ物を）プロジェクト協力
のお願い

・第2560地区ガバナーより 地区大会信任状証明書について

・国際ロータリー会長指名委員会委員長より 2000～2001年度国際ロータリー会長指名の報告
メキシコ アナウアクRC フランク. J. デブリン氏

・地区青少年委員長及びライラ実行委員会より 第8回ライラ研修の御礼

・今日はめでたい報告が2つあります

柄沢憲司会員が代表取締役社長となられました

病気療養の為しばらく休会されていた五十嵐英雄会員が先週より復帰されました。樋口会員、阿部会員の友情が実を結び良い結果を得られ誠におめでたい事です。ありがとうございます。
ました。会長幹事共々感謝申し上げます。

ニコニコボックス： 13日現在累計 334,484円

富山富一君（ガバナー）三条北ロータリークラブへ

本日はおじゃまいたします。よろしくお願ひいたします。

平野政寛君（分水RC）三条北RCの益々の発展を願っています。今日は宜しく

落合益夫君 富山富一ガバナー、平野政寛分区代理ようこそ北ロータリークラブへ心から歓迎
申し上げます。ご指導をよろしくお願ひいたします。

梨木建夫君 "

柄沢憲司君 この度10月1日付で社長を引き受けることに成りました。まだまだ器ではあります
せんが今後共皆様のご指導宜しくお願ひ致します。

高橋彰雄君 富山ガバナー平野分区代理御苦労様です。

今井克義君 坂本さんより『握り分』又、又弱い者いじ画をいたしました。反省。

米山忠俊君 富山ガバナーようこそ、本日は御指導宜ろしくお願ひ致します

布川和雄君 富山ガバナー、平野分区代理公式訪問を歓迎いたします。

山崎勲君 " 前回欠席分も含めて

佐藤啓策君 富山ガバナー、平野分区代理を歓迎します。

ざいます。

財団の事に関して私は、55万5千ドルという線を実は出し、又、ヨネヤマ奨学会については、お一人、1万7千円というふうな数字を分区代理を通じて皆様にお話しをしていた訳でございますが、55万5千ドルというのは、私がアメリカにまいります時に、アメリカの方から、貴方がアメリカに研修に来られる時には、ロータリー財団に、貴方の地区では幾ら奉仕する気持ちなのか、数字で書いてあって来てくれというふうにいわれまして、私は数字で書く為に2560地区というと、前は群馬、茨城、栃木、新潟の4地区でしたから、この頃からの奉仕金額というものを比べて見ましたら、実は、毎年毎年少しづつその金額が上昇して奉仕の金額が上って来て、このたび亡くられたお気の毒な久保田さんの場合には、54万ドルという数字がもう何十年の間に積み重なったものすごい固い金額として出ておった訳でございますので、私はこれは、久保田さんは、57万ドルの結果になったそうですけれども、それ位もう2560地区のロータリー財団の奉仕金額というのは、きわめて固い基礎が出来ているという事が解りましたので、私は1万5千ドル、1万ドルが一般寄付、5千ドルがいわゆるベネファクターというといって、ポールヘリスフェローの中の又、高級寄付という名前で出しますと、これが同じ4ドルでも、ベネファクターという称号を貰う形になるのですけれども、これに5千ドルはしまして55万5千ドルという数字を出したのは、2560地区は、5552人いらっしゃるから、私はその数字を出した訳ですけども、それがこの7月に入りましたら5330人で、160人減ってしまっている訳です。これは何も2560地区だけが減ったのではなくして、日本でも減ってますし、国際的にも数字は減っている訳ですから、今の時勢がそうさせているんだろうと思っています。

又、ロータリーそのものがある意味では曲り角に来ているという事を考え直す必要があるというふうに思っております。まあロータリーの曲り角という事では、RIでも、チャンと知っております。その為にリーダーシッププランという新しいやり方でもって、ロータリーの永久の発展を心ざそうという形でリーダーシッププランというものが採用されておりますから、これもいいですが、とにかく2560地区の場合は、それだけ減っておりましただけに、私は改めて私のお願する数字、55万5千ドルと、9千400万という、米山奨学会の費用を改めて各会員お一人、100ドルというものの、100ドル以上という言葉で訂正させて頂きたいと思いまして、2つ目の1万7千円というのは、1万7千円以上という形で一つ私の年度の目的を達成出来ますように皆様からお力添えを願いたいというふうに心からこの席を借りましてお願いを申し上げたいと思います。

それからもう一つ、2004年に大阪で国際大会が開催されますに当りまして、すでにその委員会というのが出来まして、委員長が千宗室というお茶の先生ですけども、この人から15億円、金を集めながら、その集めるのは、各クラブ一人の千円、一年間2千円、5年間1万円集めてこれを振り込むようにということで、これを振り込む場所まで指定してきましたけども、このことについては、私自身がショット疑問がありましたのでガバナー会の集りに出まして、一体この15億円という金は、26年前の東京大会の時の時と同じ様な規模でやりたいのか、あるいは又、それよりもはるかはでなやり方でやりたいのか、あるいは又、今の日本の状態を見て、ギリギリ詰めた形の15億円なのか、その辺はどうなのかという事を質問しましたら、これにまだ答えられる数字が出来ていません。従って私共ガバナー会の前の年次のガバナー会の議長であった人が、これはまだ数字的な事が、ハッキリしていないので、これを今すぐ、クラブの委員会に振り込むという事をなしにして、各クラブで協力金という形でもって、各クラブが貯金して下さる事が望ましたという事でございました。では私は考えて、はっきりしないものについて2千円を皆さんに、各クラブに貯金してほしいという処までは行かないというふうに私は思いました。こんど地区大会では協議の中の決議事項として、提案しますのは、私の年次には、一年間、各クラブで千円だけ貯金して、これは将来の国際大会の時の協力金として、大変恐縮ですけどもお一人千円をそういう形で、クラブで貯金し、預っておいてほしいというふうに思いました、このことを決議事項として、26、25日の本会議で決